

1 参加者への注意事項

- (1) 発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合、体調がよくない場合は参加を見合わせる。
 - (2) マスクを持参し、スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。
 - (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
 - (4) ドリンクボトルやタオルの共用はしないこと。
 - (5) ゴミ（特に鼻水、唾液等がついたもの）は、ビニール袋に入れて密閉し各自持ち帰ること。
 - (6) 他の参加者等との距離（最低1m）を確保し、大きな声で会話、応援等をしないこと。
 - (7) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに顧問に申し出る
- こと。
- (8) 参加者は、専門部が定める感染症対策及び注意事項を遵守すること。

2 専門部・競技団体が定める感染症対策

- ① 参加者は大会・イベント開始前に検温をし、その他必要事項を運営側に報告をすること。
- ② 試合中には十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、試合の前後ではマスクを着用すること。
- ③ 会場内では他人との距離を2メートル確保すること。また、コート内においてもできるだけ2メートルを確保するよう努力するとともに、ペアで話をする際には対面しないようにすること。
- ④ 試合前のアップおよび試合において選手が密集・密接する円陣や声出し整列などは控えること。
- ⑤ 試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行うこと。また試合後の選手間での握手も禁止とすること。
- ⑥ ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
- ⑦ 団体戦において待機選手は一定間隔を保ち応援するよう努力すること。
- ⑧ 用具、用品（ラケット、タオル、ウェアなど）のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと
- ⑨ 試合終了の度に、こまめな手洗いを行うこと。

3 熱中症対策

- (1) 環境省熱中症予防情報サイトを参考に適切に対応する。
- (2) WBGT値が31℃以上の場合、競技を中断する。

4 参加校への注意事項

- (1) 感染症の状況等によっては大会を中止する場合があります。
- (2) 各校で、生徒の検温結果及び健康状況等を把握した上で大会参加してください。
- (3) 生徒及び教職員が、感染者・濃厚接触者となった場合は、保健所が指定する出席停止期間は、大会参加禁止とします。
- (4) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した生徒、教職員がいた場合は、速やかに専門委員長及び高体連事務局まで連絡してください。